消せるペンは使用しないでください。
文字は崩さずご記入ください。

婚　姻　届

届出する年月日

令和 7 年 5 月 5 日 届出

西東京市 長 殿

受理	令和 年 日 第	記入不要	送票	通知
書類調査	戸籍			

		夫になる人	妻になる人
(1)	(フリガナ) 氏名	ニシトウキョウ タロウ 氏 西東京 名 太郎	タナシ ハナコ 氏 田無 名 花子
	生年月日	平成8 年 5 月 15 日	平成10 年 7 月 10 日
(2)	住所 (住民登録をしているところ)	東京都西東京市新町一丁目 6番25−102号	東京都練馬区豊玉北六丁目 12番 1号
(3)	本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	東京都西東京市南町五丁目 1234 番地 番 筆頭者の氏名 西東京孝藏	東京都練馬区豊玉北六丁目 12 番地 番 筆頭者の氏名 田無一雄
	父母及び養父母の氏名 父母との続き柄	父 西東京松男 続き柄 長男 母 西東京竹子	父 田無一雄 続き柄 二女 母 保谷梅子
	(右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)	養父 西東京孝藏 続き柄 養子 養母 西東京トミ	養父 続き柄 養女 養母
(4)	婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	☑夫の氏 □妻の氏 新本籍 (左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 東京都西東京市南町五丁目 6 番地 番	
(5)	同居を始めたとき	令和5 年 12 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(6)	初婚・再婚の別	☑初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)	☑初婚 再婚 (□死別 □離別 年 月 日)
(7)	同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 1.農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻✓ 2.自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3.企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫✓ 妻 4.3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 5.1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6.仕事をしている者のいない世帯	
(8)	夫妻の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業	妻の職業
	その他		
	届出人署名 (※押印は任意)	夫 西東京 太郎 印	妻 田無 花子 印
	事件簿番号		

記入不要

記入不要

090（0000）××××
平日の日中通じる連絡先を必ずご記入ください。

署名は必ず本人が自署してください。

▼届出に必要なもの▼

- 婚姻届（成人２名の証人が必要です。記入署名してもらってください。）
- 婚姻届を持参する人の身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等）

成人2名の証人が必要
証人本人が自署してください。

証人		
署名 (※押印は任意)	西東京 松男 印	保谷 梅子 印
生年月日	昭和45 年 4 月 13 日	昭和49 年 10 月 1 日
住所	東京都西東京市南町五丁目 6番13号	東京都新宿区西新宿二丁目 8番1号
本籍	東京都西東京市南町五丁目 6 番地 番	東京都新宿区西新宿二丁目 8 番地 番

届出時に住民登録されている住所をご記入ください。
転入を同時に届出する場合は、転入後の住所をご記入ください。

※外国籍の方が証人になる場合、日本に住民登録されていない時は確認のため、パスポート等の写しをご持参ください。

□ 夫の氏
□ 妻の氏
◎必ずどちらかにチェック を入れてください。
（相手が外国籍の場合は不要）

選んだ方が戸籍の筆頭者でない場合は、必ず新本籍をご記入ください。

（例）西東京市で住んでいる住所を新本籍にする場合
住所：東京都西東京市新町一丁目４番２５号
↓
本籍の表示：東京都西東京市新町一丁目４番
（市区町村によって本籍の表示が異なりますので、事前に確認することをお勧めします。）

※届書用紙の「記入の注意」を参考にしてください。
※外国籍の方と婚姻する場合は、その国によって必要書類が異なりますので、事前にご相談ください。
その他、ご不明な点は市民課戸籍係までおたずねください。

西東京市役所　市民課戸籍係

０４２−４６４−１３１１（代）